

2019 年度(令和元年度) 福祉教育のまとめ

1. 沼間小のねらい

人とふれあうことを通して、自他を大切に「思いやりのある子」を育てる。

2. 取り組み方法

1. 2年は生活科の学習の中で、3～6年は総合的な学習の時間を中心に行う。

3. 学年のねらい

低)地域とのふれあいを通して、思いやりのある子を育てる。

中)いろいろな立場の人がいることを知り、福祉を身近に感じる心を育てる。

高)地域とのふれ合いを通して福祉に対する理解を深め、自分たちにできることを考えようとする心を育てる。

4. 今年度の主な取り組み

学年	月	テーマ	内容	協力者	気づいたこと
1	4～9	・秋をさがそう ・交通安全教室	・2年生と公園で遊んだり、木の実集めをしたりした。 ・逗子高校の生徒の紙芝居を聞いた。 ・警察の方からのお話 ・京急バスの方からのお話	逗子高校 警察 京急バス	・2年生と仲良くできた。 ・交通安全の基本を学ぶことができた。
	10	・秋まつりをしよう ・ようこそ集会	・年長園児を招待して、秋のお店やゲームなどでふれあった。 ・年長園児に学校のことを紹介したり、一緒にゲームをしたりして、楽しくふれあった。		地域の幼稚園・保育園
2	6	・町たんけん	・方面別や一斉で、地域の様子を調べた。		・地域の様子を知ることができた。
	9～11	・秋をさがそう ・秋まつりをしよう	・1年生と公園で秋さがしをした。 ・年長園児を招待して、秋のお店やゲームなどでふれあう。		・1年生と楽しく交流ができた。年下の子に優しく教えることができた。

	12	・町たんけん	・6月に実施した探検で見つけたお気に入りの場所にインタビューをしに行った。	沼間地区の商店、JR	・その場所(お店や駅)について詳しく知ることができた
3	5～11	地域調べ・お店調べ	・地域の公共施設やお店について、調べ学習をする。	コミュニティセンター 福祉会館 沼間地区の商店 スーパーマーケット	・地域の方たちがいつも見守ってくれていることに気づき、ふれあうことができた。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> テーマ：～㊦だんの・㊧らしの・㊨あわせ～ </div>					
4	4～7	○防災について考えよう	・防災・安全などについて調べる。 ・学校防災設備	・逗子消防署 ・クリーンセンター ・逗子市防災課	・調べ学習を通して、防災について考えることができた。
	9～2	○福祉について考えよう	・目の不自由な方からの講話 ・ブラインドサッカー体験 ・二分の一成人式(沼リンピック、10年後の社会に向けて)	・社会福祉協議会 ・飯村さん ・荒木さん ・澤崎さん ・ブラインドサッカーチームの方(横浜ブエンカンビオ)	・みんな楽しく。人も自分もしあわせになろう。に向かって学習を進めた。 ・ブラインドサッカー体験を通して目の不自由な方の気持ちや種目の楽しさを学ぶことができた。 ・人とよりよく関わりあうことについて考えを深めることができた。

5	6～11	・お米作り体験	・地域の方から、アドバイスをもらいながら、田んぼ作り、米作り、稲刈りを行った。	沼間3丁目の会	・地域の方の知恵を学ぶなかで、ふれあうことができた。
	2	・ボッチャ体験	・市の体育協会の方からボッチャのルールを教えてもらいながら、ボッチャを行った。	逗子市体育協会	・ボッチャを通してインクルーシブについて学ぶことができた。
6	11	・伝統的な音色を味わう	・逗子三曲会の方の演奏を聞いた。	・逗子三曲会	・琴、三味線、尺八にふれ、体験しながら伝統的な音色を味わうことができた。
	12	・被爆体験を聞く	・被爆体験の話をも直接聞く。	・つばきの会	・被爆体験を直接聞くことができ、貴重な体験になった。

* 1～6年…通年で、保護者ボランティアによる「読み聞かせ」を行っている。

* 児童会活動…縦割りグループ活動・全校集会(ウォークラリー)・緑の羽根募金、ユニセフ募金

5. 成果と課題

- (1・2年)地域の幼稚園児・保育園児や保護者とふれあう活動を中心に取り組みを行った。「秋まつり」の活動を通して、地域の年長児と楽しく交流することができ、年下の子に優しい気持ちで接することができた。
- (2年)地域の探検をして、お気に入りの場所を見つけることができた。その場所に再度訪れ、インタビューをすることで、良さや素敵などところをより見つけることができ、発表・交流を通して地域について詳しくなることができた。3年生の学習に接続させていきたい。
- (3年)地域しらべを通して、地域の人々が暮らしやすくなるようなお仕事をしている人たちがいることに気づくことができた。また、自分たちの暮らしている町について興味を持って見学し調べることで、町の一員としての意識を高めることができた。
- (4年)みんな楽しく、人も自分もしあわせになろう。をテーマに学習を進めた。他社理解を通して、人とよりよく関わりあうことについて考えを深めることができた。
- (5年)総合で地域の方に教えてもらおう機会が多く、学ぶ中で自然と交流したり感謝したりすることができた。
- (6年)音楽などの活動を通して、地域との活動で福祉に対する理解が深まった。平和学習では、自分たちにできることを考えることができた。